下大和田・小山町谷津田だより -2023 年 1 2 月 No. 262 号-

【活動報告】

<下大和田での活動> 写真:田中正彦

第286回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

11月になっても最高気温が 25℃を超える夏日が続く今年の秋。当日もちょっと歩くと汗ばむほどの天気でした。そんな気温でも谷津は本格的な秋色に染まり始めていました。ノスリやカシラダカ、アオジなどの冬鳥はもう顔を見せています。植物たちは次の世代に命を託すために種子を残します。今回は、実体顕微鏡のファーブルを持参

2023 年 1 1 月 5 日 (日) 晴れ 報告: 田中正彦





して、ひっつき虫の種子を観察、種子散布戦略のしくみを考えながら、深まりつつある秋の谷津を散策しました。午後は有志で12月9日に実施予定の収穫祭の準備で、会場のワイワイ広場の草刈りをしました。

参加者 11名(大人11名)

第 298 回 下大和田YPP「もみすり」 2023 年11月11日(土) 晴れ 報告:平沼勝男





年のお米つくりの最後のベント、もみすりが終了しました。場所は昨年に続き谷津田ビジターセンター (伊瀬戸銘木店)、ここに大勢の人が集まりました。スタッフが用意した2台のもみすり機は快調に動きました。もみすりとはもみ(籾)についている籾殻を取る作業です。取り除いたもの





が玄米です。機械にもみを入れるのは主に子ども 達でした。もみ殻はすぐ横の燻炭つくりのドラム 缶に入れられます。火が付き、くすぶったもみ殻 の中にさつまいもを入れました。これでおいしい 焼き芋ができます。嬉しい秋の味覚でした。

味覚と言えば、参加者のハミスさんがアラビア 料理を振舞ってくださいました。普段は食べる機

会の少ないアラビア料理ですがとても美味しかったです。また谷津田で採れたジャガイモをポテトチップスに してくれました、これも美味しかったです。ハミスさんありがとうございました。

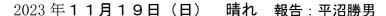
燻炭つくりの横で、半分に切ったドラム缶の焚火も子供たちには大人気でした。最近は火遊びの機会はなくなっています。子どもたちは木を火の中に入れ、その火でマシュマロやウィンナーソーセージをあぶって食べていました。今年もおいしくて、楽しいイベントでした。

参加者32名(大人23名、高校生1名、小学生5名、幼児3名)

下大和田 森と水辺の手入れ「畦の整備」

すっきりとした青空の下、森と水辺の手 入は畔の補修をしました。YPP田んぼは 道路側が高く、水路側が低い棚田になって いますがその間の畔の補修です。

YPPの畦の中で一番傷みが早い畔がここです。おまけにイノシシに荒らされてひどい状況になっています。高い方の田んぼは泥を畔に寄せて厚みを増し、黒塗をしま







す。低い方のお田んぼは、まずイノシシに崩され斜面を切り取り、畔の上に戻します。次に、田んぼの泥を取って畔の上にのせます。そして畔の形を整える。この作業の連続です。すべてスコップとクワで行う人海戦術で、地味で労力がかかる辛い作業です。しかしいつものメンバーでお話をしながら楽しんで作業をしました。11 時 30 分に終了。すっかりきれいな畔になりました。あとは畔が乾くのを待ちます。またイノシシに荒らされないことを祈るばかりです。 参加者8名 (大人7名、小学生1名)

<小山町での活動>

☆令和5年度期 あすみ小学校脱穀作業 2023年11月10日(金) 報告:江澤芳恵

ひと月前に稲刈りを終え昇降口に干してあった稲。足踏み脱穀機や千歯こきや唐箕など昔ながらの農具を使い、稲は玄米に。また、脱穀を終えた藁をなうことで縄やリースも完成!「玄米を収穫しただけじゃなくて、藁の作品もできて、更には、もみ殻や藁くずも田んぼに戻して肥料になる」と伝えると、子供たちからは驚きの声が上がっていました。

☆第 220 回 小山町 YPP「脱穀米の唐箕がけと畦の整備」 2023 年 1 1月19日 報告:赤シャツ親父 YPP小山町では脱穀・唐箕掛けは○十年戦士の昔ながらの道具を用いて手作業で行っています。電源要らずですが、手間がかかります。今期は、唐箕がけの作業が遅れていたため、脱穀を終えた古代米の唐箕がけを実施しました。同時に古くなったおだ竹、解体した案山子の廃材、剪定した枝、足ふみ脱穀機の旧本体等の焚火処分を行いました。小春日和と言えるような穏やかな秋空に白い煙が静かにのぼって行きました。

参加者3名(大人2名 高校生1名)

【谷津田·季節のたより】 2023年11月

<下大和田町>

11/5 森の中からシュレーゲルアオガエルの鳴き声が多数聞こえる (田中)。

11/20 アライグマ雌成獣 (6.7Kg) 捕獲。今年9頭目、今期7頭目、通算51頭目 (網代)。

<小 山 町>

11/1 今季はじめてアオジの姿を見る。 11/3 リンドウ開花。

11/8 ツグミとシロハラの声を聞く。 11/11 オオタカがカラスに追いかけられる。

11/18 栗色のイタチが田んぼの畔を駆ける。 11/22 ルリビタキ初認。

11/26 紅葉の落ち葉、コジュケイの家族歩く。11/29 朝の気温が1度台まで下がり、初霜。

【イベントのお知らせ】主催: NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先:小西 TEL. 090-7941-7655, E-mail: yatsudasukisuki@gmail.com

<下大和田谷津田>

・森と水辺の手入れ

日 時: 2023 年 **1 2 月 1 7 日 (日) 9 時 45 分~ 1 2 時** 雨天中止

内 容:雑木林を維持するために、アカメガシワやイヌザンショウなどの低木処理を行います。

持ち物:長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物 **参加費**:無料

・第288回 観察会とゴミ拾い

日 時: 2024 年 1月 7日(日) 9時45分~12時 雨天決行

内容: 冬鳥の観察を中心に、鹿島川合流部まで巡ります。

持ち物:筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴(通常の)、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物

参加費:100円

・第300回 下大和田YPP どんど焼きと昔遊び

日 時: 2024年 **1月20日(土) 9時45分~14時** 雨天中止

会場: 下大和田 わいわい広場

内容:正月飾りや、かかしをお焚き上げします。ベーゴマやけん玉などの昔あそびもします。

持ち物:お椀とお箸、長袖長ズボンの服装、帽子、ゴミ袋、飲み物、敷物。

参加費: 300 円 (小学生以上)

<小山町谷津田>

▼第 221 回 小山町YPP「籾摺り作業」

日 時 : 2023 年 1 2 月 2 日 (日) 9 時 0 0 分~ ☆小雨決行

場 所 : 古民家「和かな」

上記に限らず、参加ご希望の方は、赤シャツ親父(e-mail; tomizo_i@nifty.com)までご連絡下さい